校報
臨時号

岩園

令和 4(2022)年 10 月 13 日

芦屋市立岩園小学校
校長　　横田　薫

令和 4(2022)年度　全国学力･学習状況調査結果（概況）について

本年度 4 月に実施されました全国学力・学習状況調査結果につきまして、その概要と今後の取り組みについてお知らせします。

1　本調査について

（1）目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。

また、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善に役立てる。

（2）実施日　令和４年４月１９日（火）

（3）調査対象　　６年生児童

（4）内容

①教科に関する調査

国語，算数、理科

②生活習慣や学習環境、学習意欲、学習方法等に関する質問紙調査

岩園小学校では、研究テーマを「子どもが主体的に取り組む授業」と設定し、話す力・聞く力を育成する授業づくりに取り組んでいます。この学校だよりでは、本校の結果をお知らせすることで、成果と課題をご理解いただき、今後の教育活動の支援にご協力をお願いしたいと考えております。

2　本調査の結果及び対応について

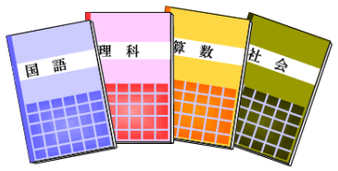
個人の調査結果については、既に個人票を保護者あてに配布しています。以下、本校の結果（概況）についてお知らせしています。結果については、本年度の６年生の傾向であり、学校全児童の状況を示すものではありません。

3　教科に関する調査結果について

※全国の平均正答率を 100 とした場合の、
極めて良好＝115 以上　　良好＝105 以上 115 未満
おおむね良好＝95 以上 105 未満　　課題あり＝95 未満

（1）全体的な概要

国　　語	良好
算　　数	極めて良好
理　　科	良好



（2）学習指導要領の領域

【　国語　】

話すこと・聞くこと	良好
書くこと	良好
読むこと	極めて良好
言語文化	おおむね良好
言葉の特徴や使い方	良好

【　算数　】

数と計算	良好
図形	極めて良好
変化と関係	極めて良好
データ活用	極めて良好

【　理科　】

エネルギー	極めて良好
粒子	極めて良好
生命	良好
地球	極めて良好

国語、算数、理科どの領域においても基本的事項が定着しています。また、国語の「登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉える」「人物像や物語の全体像を具体的に想像する」など読むことに関する設問、算数の「図形を構成する要素などに着目し、図形の構成の仕方を捉えて、面積の求め方と答えを記述できる」「分類整理されたデータを基に、目的に応じてデータの特徴を捉えて考察できる」設問、理科の「自分で発想した実験方法と、追加された情報を基に、実験の方法を検討して、改善し、自分の考えをもつことができる」設問などは全国平均正答率と比べて高いポイントでした。このことから「様々な情報を適切に取捨選択し、既習の情報や必要な情報と関連付けて論理的に考察し、判断の理由について根拠を明確にして説明する」ことがよく出来ていると言えます。

新学習指導要領のめざすところである知識偏重の詰込み型の学習ではなく、思考過程を大切にした学習活動や試行錯誤を繰り返しながら自分なりの意見や考えをもち、わかりやすく周りに伝えることができる力の育成に今後更に取り組んでいきたいと思います。

また、この表には表れていませんが、無回答率が大変少ないことから、難しいと感じる問題でも、諦めずに粘り強く考えようとしていることが分かります。

４　児童質問紙調査結果の概要（抜粋）

これは、学習意欲・学習方法・学習環境・生活の諸側面等に関する質問に児童が回答する調査です。

※「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた児童の割合の合計を表しています。（単位は%）。

	質 問 項 目	本校	全国
①	朝食を毎日食べていますか	92.5	94.4
②	毎日，同じくらいの時刻に寝ていますか	69.9	81.5
③	毎日，同じくらいの時刻に起きていますか	88.0	90.4
④	携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について，家の人と約束したことを守っていますか	67.7	71.5
⑤	自分には，よいところがあると思いますか	70.7	79.3
⑥	将来の夢や目標を持っていますか	80.4	79.8
⑦	自分でやると決めたことは，やり遂げるようにしていますか	83.5	87.2
⑧	難しいことでも，失敗を恐れないで挑戦していますか	78.9	72.5
⑨	人が困っているときは，進んで助けていますか	91.0	88.9
⑩	いじめは，どんな理由があってもいけないことだと思いますか	93.0	96.8
⑪	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	94.0	95.1
⑫	学校に行くのは楽しいと思いますか	79.7	85.4
⑬	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	68.4	73.5
⑭	友達と協力するのは楽しいと思いますか	93.0	94.0
⑮	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか（学校の授業の予習や復習を含む）	76.7	71.1
⑯	学校の授業時間以外に，１日１時間以上読書をしますか（月～金の平均値）	20.3	17.3
⑰	新聞を読んでいますか	28.5	13.8
⑱	今住んでいる地域の行事に参加していますか	32.3	52.7
⑲	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか	54.9	51.3
⑳	学級の友達との間で話し合う活動を通じて，自分の考えを深めたり，広げたりすることができていますか	83.5	80.1
㉑	学級では，学級生活をよりよくするために学級会で話し合い，互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	72.2	73.5
㉒	学級活動における学級での話合いを生かして，今，自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	70.7	73.8
㉓	道徳の授業では，自分の考えを深めたり，学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか	75.2	80.0
㉔	国語の授業の内容はよく分かりますか	87.2	84.0
㉕	算数の授業の内容はよく分かりますか	85.8	81.2
㉖	理科の授業の内容はよく分かりますか	88.0	88.5

≪今回の調査の傾向を受けて≫

【人権教育】自分を大切にし、互いに認め合い、助け合う子どもの育成

・「⑤自分によいところがあると思いますか」については、自尊感情につながるものですが、少し低いポイントです。子どもたちの良いところを認め、伝えることを今後も大切にしていきたいと思います。

・「⑩いじめはどんなことがあってもいけない」については、やや低いです。子どもたちの人権意識をさらに高められるように、子どもたち同士の学びや絆が深まるような授業づくり、学級づくりに取り組みます。

・「⑧難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか」については、ポイントが高く、最高学年として真摯に行事や学習に対して前向きにチャレンジする気持ちが見られます。

【授業研究】子どもが主体的に取り組む授業づくり

・「⑯読書好き」が大幅にポイントが高いです。朝の読書タイムや読み聞かせ、委員会活動による読書週間の取り組み、家読など、様々な取り組みの成果が出ていると思われます。また、「⑰新聞を読んでいますか」については、学校玄関のロビーに子ども新聞を毎朝児童が読めるように置いてあることもポイントが高い要因であると考えられます。

・㉓道徳の授業は、子ども同士が本音で議論できる道徳や道徳的実践力が身につくような授業の工夫が必要だと感じています。

・㉔㉕㉖を見ると学習への理解力や意欲も非常に高いです。

【特別活動】「協力」「応援」「支え合い」「励まし合い」が見える特別活動

・㉑㉒については、最上位の「当てはまる」と答えた児童の割合は高いですが、「どちらかと言えば当てはまらない」「当てはまらない」の答えを選択した児童もいるので、すべての児童が進んで話し合い活動や学級活動に参加できるような手立てや活動の工夫を今後も継続していきます。

【生徒・生活指導】自分で判断し、行動できる子どもの育成

・②③の十分な睡眠時間や規則正しい生活リズムについては大きく下回っています。子ども達が毎日元気に登校できるようご家庭のご理解・サポートをお願いします。

・「④携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方」については、４ポイント程低く、犯罪に巻き込まれたり、SNS 等で友達同士のトラブルの原因になりかねません。学校でも情報モラルは学習しますが、再度家庭でのルールづくり・見直し・確認等をお願いします。

【その他】

・⑱の地域とのつながりについてですが、コロナ禍の影響もありますが（地域行事の縮小、延期、中止等）、３年前の調査時においても低いポイントでした。地域とのつながりは防災の観点からも重要です。今後の課題として取り組みたいと思います。